

**【概要】** JIP-LINER は、直橋から複雑なランプを含む形状の橋梁、さらに広く一般道路の座標計算にも対応しています。計算結果の出力の他に、チェックリストや基準線に着目した座標、単距離の出力など、計算結果を確認しやすい形式で表示できます。

- 【特長】**
- ①橋梁や道路の線形の予備計算、座標計算、ハンチ計算、舗装厚計算、線形図の作成を行います。
  - ②平面図、線形計算、ハンチ計算(または舗装厚計算)を考慮した座標テーブルを作図できます。
  - ③線形マスターファイルを通じて、以下の製品に結果が連動できます。
    - ◆JIP-SPACER(任意形立体骨組の断面力解析システム)
    - ◆HyBRIDGE/設計(鋼桁橋設計システム)
    - ◆HyBRIDGE/DRAFT-B(鋼箱桁橋製図システム)
    - ◆HyBRIDGE/DRAFT-I(鋼板桁橋製図システム)
  - ④任意の測点での断面図を描画し、幅員が確認できます。
  - ⑤補助ダイアログを使ったデータ作成と、テキスト形式での直接編集ができます。編集した桁配置のデータは、画面の下半分の平面図ですぐに確認できます。
  - ⑥視覚的に確認できる平面図により、データ作成のミスを防ぎます。
  - ⑦線形一般図などの出力ができます。
  - ⑧図面は DXF ファイルに出力できます。
  - ⑨さまざまな形式で表示とファイル出力(テキスト、カンマ区切りテキスト形式)ができます。

**【製品価格】**

		税込	税抜
使用許諾料	1 ライセンス	880,000 円	800,000 円
サポートサービス料 <sup>※1</sup>	年間(必須)	88,000 円	80,000 円

		税込	税抜
追加ライセンス料	1 ライセンス	220,000 円	200,000 円
サポートサービス料 <sup>※1</sup>	年間(必須)	22,000 円	20,000 円

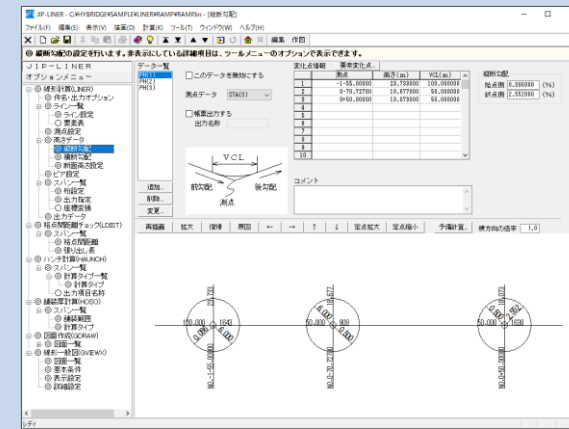
※1 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。

**【制限】**

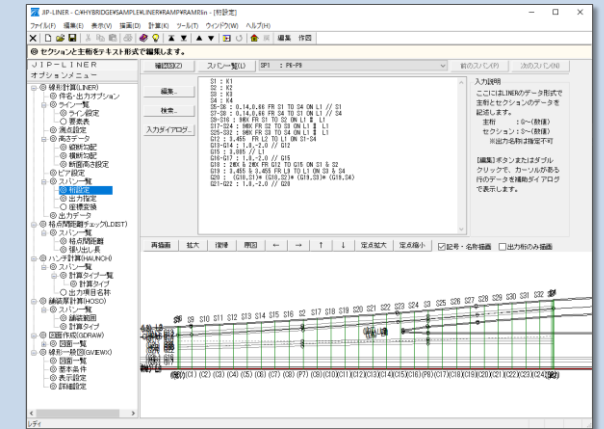
ライン+主桁数	100 本	スパン数	90 スパン
要素数	50 要素	セクション数	500 本/スパン
測線数	50 本	縦横断変化点数	50 点
ピア数	500 本		

**【動作環境】** Windows 10/11  
Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

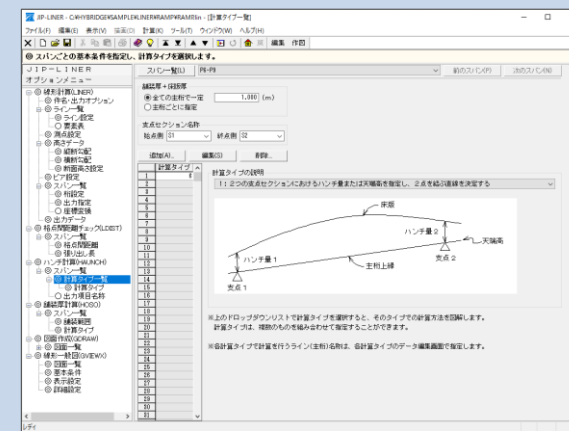
**【画面例】**



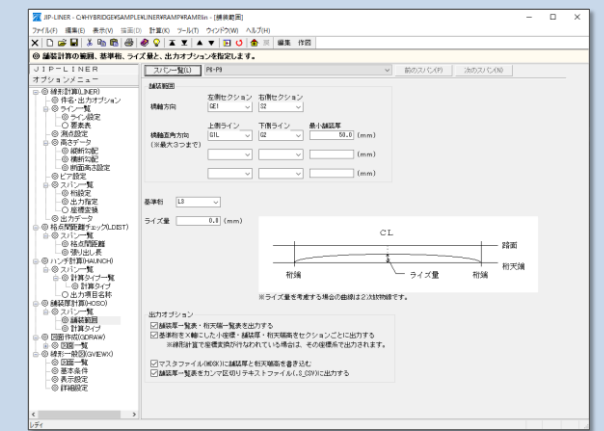
線形計算/高さデータ-縦断勾配



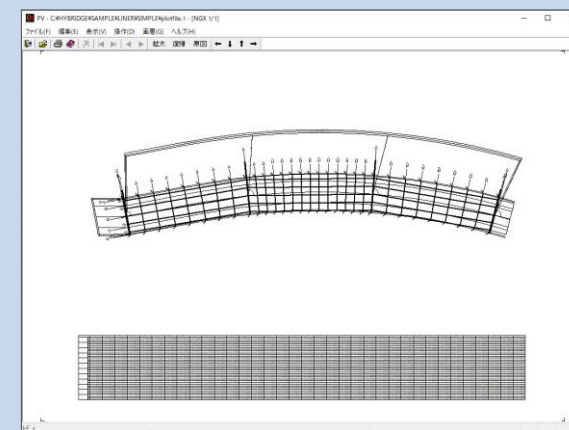
線形計算/スパン一覧-桁設定



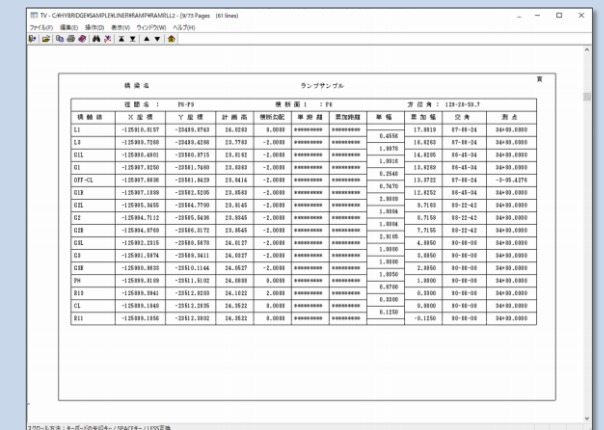
ハンチ計算/スパン一覧-計算タイプ一覧



舗装厚計算/スパン一覧-舗装範囲



計算/図面作成



計算/LINER 帳票

